

## 業務の詳細 (三次元音波探査による海洋調査事業の支援業務)

### 部署名

エネルギー事業本部 CCS 事業部地質構造調査課  
能力や経験により、探査部国内探査課との併任となる可能性もあります

### 業務の背景

令和5年に公表された「CCS(二酸化炭素の回収・貯留)長期ロードマップ」では、国内における地質構造調査の実施とCCS適地の検討が重要な政府支援の一環として位置づけられています。このロードマップを受けて、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(JOGMEC)では、国内沿岸浅海域を中心とした三次元音波探査によるCCS適地調査に着手する方針であり、調査の対象海域または候補海域における情報収集・調整等の支援業務体制を強化することとなりました。

これらの取り組みにより、国内CCSポテンシャルを最大限に活用した本格的なCCS事業展開への貢献が期待されています。

### 仕事の内容

基本業務:これまでの担当者と協働して着任後から対応が求められる業務

- (1) 調査の対象海域および候補海域の情報収集(海象、漁業操業、船舶航行など)
- (2) 円滑な調査実現に向けた漁業関係者等のステークホルダーとの協議・調整
- (3) 調査内容や調整状況に関する官公庁や関係団体への相談・報告

関連業務:未経験の場合には着任後に習得・習熟して実施いただく業務

- (1) ステークホルダーとの協議・調整に際して必要となる説明資料・図面の作成
- (2) 調査実施のために必要となる許認可取得手続き
- (3) 調整結果を踏まえた調査計画の検討・提案
- (4) 調査時のステークホルダー等に対する作業状況の案内・周知

その他:上記に係る付帯業務

### 募集人数

若干名

### 応募資格

以下を満たすことを要件とします。

- ・原則として、高等専門学校(本科または専攻科)、大学または大学院を卒業していること(この条件に満たない場合には応募者の業務経験により判断)
- ・ひと月に2~3回程度(2~3日/回、レンタカーの運転を伴う場合あり)の出張対応が可能なこと
- ・JOGMEC内外の関係者やステークホルダーとの適切なコミュニケーションにより、調査事業を成功に導くための協力を積極的に行えること
- ・海洋調査(とくに船舶によるものが好ましい)に関する業務について3年程度以上の従事経験を有すること、または海洋(とくに沿岸浅海域に関するものが好ましい)に関する業務について5年以上の従事経験を有すること

### 業務内容に関する問い合わせ先

CCS 事業部地質構造調査課 土田  
e-mail: jinji@jogmec.go.jp